

独立行政法人家畜改良センター

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細(令和元年度)

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

期首残高	当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
684,854,000	6,662,070,000	4,963,621,135	1,015,575,700	-	5,979,196,835	828,960,165	538,767,000

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

区 分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
家畜の視点での基盤強化のための家畜改良及び飼養管理の改善等	195,242,052	216,439,176	人件費:187,918,728、旅費交通費125,098、その他:27,660,461、支払利息:734,889
畜産物の需給の変化に応じた優良な種畜・種きん等の生産・供給等	2,772,779,510	3,242,989,396	人件費:3,086,191,508、事業用資材費:88,788,171、その他の人件費:19,050,914、その他:48,943,019、支払利息:15,784
飼料の視点での基盤強化のための飼料作物の種苗の生産・供給等	231,978,649	240,265,586	人件費:230,609,737、その他の人件費:2,930,683、水道光熱費:1,901,574、その他:4,823,592
国内開発品種の利用拡大に向けた飼料作物の種苗の検査	77,077,498	77,366,945	人件費:76,823,344、事業用資材費:492,410、賃借料:45,320、その他:5,871

区 分		運営費交付金 収益	運 営 費 交 付 金 の 主 な 使 途	
			費 用	主 な 使 途
	調査・研究及び講習・指導	514,634,699	612,894,861	人件費:593,466,077、事業用資材費:9,524,944、外部委託費:798,370、 その他:8,444,437、支払利息:661,033
	家畜改良増殖法等に基づく検査	39,256,613	41,748,635	人件費:40,617,635、事業用資材費:1,099,608、保守・修繕費:31,392
	牛トレーサビリティ法に基づく事務等	166,500,160	172,231,801	人件費:161,563,919、保守・修繕費:6,253,315、その他:4,209,863、 支払利息:204,704
	その他センターの人材・資源を活用した外部 支援	-	-	
期間進行基準による振替額		966,151,954	1,090,886,402	人件費:953,252,469、保守・修繕費:41,100,154、支払保険料:27,394,205、 その他:69,058,436、支払利息:81,138
費用進行基準による振替額		-	-	—
合 計		4,963,621,135	5,694,822,802	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額及び主な使途の明細

(単位:円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
家畜の視点での基盤強化のための家畜改良及び飼養管理の改善等	-		-	
畜産物の需給の変化に応じた優良な種畜・種きん等の生産・供給等	892,647,065	建物:20,209,242、構築物:649,080、 機械及び装置:78,693,900、車輛運搬具:3,443,900、 工具器具備品:10,483,221、建設仮勘定:6,655,000、 家畜仮勘定:772,512,722	-	
飼料の視点での基盤強化のための飼料作物の種苗の生産・供給等	33,756,480	機械及び装置:5,051,750、車輛運搬具:1,565,521、 工具器具備品:973,728、 たな卸資産(種子):26,165,481	-	
国内開発品種の利用拡大に向けた飼料作物の種苗の検査	930,600	工具器具備品:930,600	-	
調査・研究及び講習・指導	65,075,073	建物:2,377,400、構築物:792,000、 機械及び装置:3,326,400、工具器具備品:3,413,640、 家畜仮勘定:55,165,633	-	
家畜改良増殖法等に基づく検査	869,000	工具器具備品:869,000	-	
牛トレーサビリティ法に基づく事務等	17,859,088	工具器具備品:1,124,928、ソフトウェア:16,734,160	-	

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
その他センターの人材・資源を活用した外部支援	-		-	
法人共通	4,438,394	建物:1,562,000、車輛運搬具:1,118,550、 工具器具備品:825,044、ソフトウェア:932,800	-	
合 計	1,015,575,700		-	

(3) 引当金見返との相殺額の明細

(単位:円)

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
家畜の視点での基盤強化のための家畜改良 及び飼養管理の改善等	33,969,677	賞与引当金見返:18,470,476、退職給付引当金見返:15,499,201
畜産物の需給の変化に応じた優良な種畜・ 種きん等の生産・供給等	499,600,785	賞与引当金見返:205,993,280、退職給付引当金見返:293,607,505
飼料の視点での基盤強化のための飼料作物 の種苗の生産・供給等	35,419,076	賞与引当金見返:15,240,871、退職給付引当金見返:20,178,205
国内開発品種の利用拡大に向けた飼料作物 の種苗の検査	11,821,970	賞与引当金見返:5,095,902、退職給付引当金見返:6,726,068
調査・研究及び講習・指導	87,460,051	賞与引当金見返:37,745,632、退職給付引当金見返:49,714,419
家畜改良増殖法等に基づく検査	6,214,640	賞与引当金見返:2,705,387、退職給付引当金見返:3,509,253
牛トレーサビリティ法に基づく事務等	24,205,327	賞与引当金見返:10,460,752、退職給付引当金見返:13,744,575

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
その他センターの人材・資源を活用した外部支援	-	
法人共通	130,268,639	賞与引当金見返:56,574,325、退職給付引当金見返:73,694,314
合 計	828,960,165	

(4) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

運営費交付金債務残高		使 用 見 込 み
業務達成基準を採用した業務に係る分	55,872,000	翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは、以下のとおりです。 畜産物の需給の変化に応じた優良な種畜・種さん等の生産・供給等の業務において、農業用機械の納品時期が翌事業年度となったことから、繰り越した32,783,000円であり、翌事業年度において収益化する予定であります。 飼料の視点での基盤強化のための飼料作物の種苗の生産・供給等の業務において、農業用機械の納品時期が翌事業年度となったことから、繰り越した14,454,000円であり、翌事業年度において収益化する予定であります。 調査・研究及び講習・指導の業務において、農業用機械の納品時期が翌事業年度となったことから、繰り越した8,635,000円であり、翌事業年度において収益化する予定であります。
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	翌事業年度への繰越額は、ありません。
費用進行基準を採用した業務に係る分	-	—（費用進行基準を採用した業務は、ありません。）
その他	482,895,000	翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは、以下のとおりです。 翌事業年度に必要な人件費及び物件費の財源に充当するため、繰り越した482,895,000円であり、翌事業年度において収益化する予定であります。
計	538,767,000	